

市民の声ボックス制度とは・・・

この制度は、市民の皆さんのご意見などを、直接、市長に伝える制度です。市民の皆さんが日ごろ生活をしていく中で気が付いた「こんなふうにしたらもっと市が良くなる」など、市政に対するご意見やご要望などをまちづくりに生かしていくためのものです。皆さんの声をお待ちしています。

あなたの声を

またまちづくりに！

市民の声ボックス

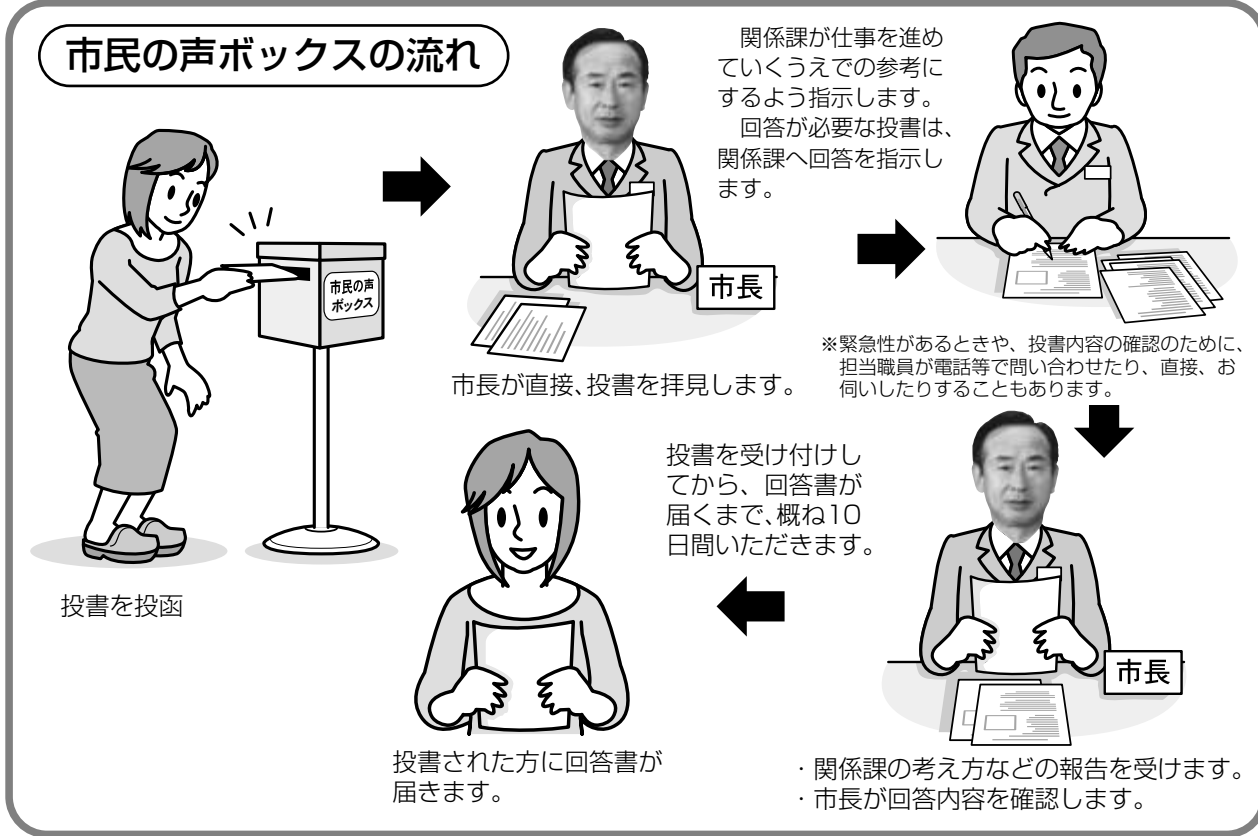


表1 投書箱の設置場所

市役所本庁舎
老人福祉センター寿楽荘
老人福祉センターすえひろ荘
身体障害者福祉センターやすらぎ
保健センター
勤労青少年ホームゆまにて
八潮メセナ
八幡図書館
文化スポーツセンター
資料館
消防署大瀬出張所
わかさ福祉作業所
やしお生涯学習館
八條図書館
エイトアリーナ
小・中学校、県立高校 (計17カ所)

市民の皆さんからの声を聴くために、次の5つの方法を用意しています。

① 投書箱
投書箱は、表1のとおり、市内公共施設15カ所と市内小中学校および県立高等学校の合計32カ所に設置しています。(表1)

② 郵送
市役所広聴広報課(〒340-8588八潮市中央一丁目2番地1)へお送りください。

利用方法は

市民の皆さんからの声を聴き、まちづくりに生かすために、市民の声ボックスを設置しています。あなたの声を市政に生かしてみませんか！

③ ファックス
995・7367へ送信してください。

④ ほっ、とラインやしお
0120・374・840へお電話ください。24時間いつでもご利用できます。

⑤ 電子メール
八潮市ホームページ <http://www.city.yashio.lg.jp>へアクセスし、「市民の声ボックスEメール送信画面」から送信してください。

表2 投書内容別件数

市職員の対応、事務処理、人事異動など	45件
工場騒音、汚染、野焼き、犬のフン・カラス対策など	44件
道水路の維持管理、下水道の整備	39件
バス路線網の整備	32件
交通規制、道路反射鏡の設置、街路灯の設置	28件
公共施設の管理運営	21件
防災、治安対策、危機管理、防災無線の放送	20件
ごみ処理、資源のリサイクル	16件
教育施設整備、学校教育、給食、文化文芸	14件
公園の設置・管理、緑地の保全	14件
保育所・学童保育所の管理運営	14件
体育施設管理運営(テニスコート、野球場含む)	13件
福祉(高齢者、障害者、児童・乳幼児福祉など)	12件
ホームページ、広報関係	7件
八潮駅近くの道路・歩道の整備	7件
選挙の車のボリュームが大きい、開票速報が遅いなど	6件
八潮駅周辺の駐車場の設置	5件
区画整理事業の進捗状況、補償問題など	5件
子供の登下校時の安全	5件
文化財・歴史・資料館の展示物など	4件
放置車両・放置バイクの撤去	4件
個人情報の管理・プライバシー保護	3件
マンションの建設・高さ制限	3件
市民まつりや花火大会を来年以降も続けてほしい	3件
公共工事の受注業者の対応	3件
地球温暖化防止、自動車の排気ガス対策	3件
議員定数、議員報酬など	3件
路上や公共の場所を禁煙に	3件
野良犬・野良猫の去勢および捕獲	3件
八潮駅周辺のビジョン	3件
その他	35件
合計	417件

※一人の方から一度に複数寄せられた質問も集計してあります。

昨年度の声(投書)の内容など

平成17年度に市民の皆さんから寄せられた投書は、355件でした。すべての投書に市長が目を通すとともに、関係課に送り対応しています。投書内容別件数(表2)、投書方法別件数(表3)、年代別投書者数(表4)については、それぞれの表をご覧ください。

◎広聴広報課 ☎ 373

(注意)
原則として住所・氏名が未記入であったり、匿名の場合や住所が地番等まで記入されていない場合などは、回答できませんので、ご了承ください。

・個人や団体等についての誹謗・中傷に関する内容は、お受けできません。

・市の業務についてのお問い合わせやご意見・ご要望は、直接、担当課でもお受けします。

表4 年代別投書者数

10歳未満	0人
10歳以上20歳未満	14人
20歳以上30歳未満	20人
30歳以上40歳未満	74人
40歳以上50歳未満	60人
50歳以上60歳未満	25人
60歳以上	25人
合計	218人

※年齢が記載されていた方のみ集計

表3 投書方法別件数

投書箱	134件
郵送	6件
ファックス	2件
ほっ、とラインやしお(電話)	13件
電子メール	200件
合計	355件